

島田君の奉納舞（上廿枝・八坂神社）

——とじておくと便利です——

あなたと市政をむすぶ★★★★

広報

なんこく

11/15

1986

No.463

編集・発行／南国市広報委員会

——広報に載ったあなたの写真をさしあげます。広報統計係へお申し込みください——

第18回市民賞

吉永広海さんを 11月15日、市役所で表彰

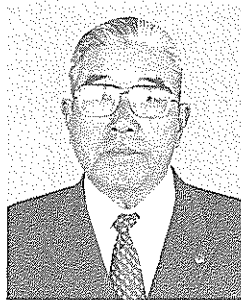
市政発展に功労のあつた個人や団体に贈られる「市民賞」に、今年は個人一人が選ばれました。

市民賞を決める選考委員会（吉村雅男会長・委員十人）は十月十五日に開かれ、市民から推薦のあつた吉永広海さんを表彰することを決めました。表彰式は十一月十五日に市役所で行われ、小笠原市長から表彰状と記念品が贈られます。

《社会福祉》

吉永広海さん

（田村・75歳）



昭和四十八年から現在に至る十四年間に、十指に余る公職を持ち、地域社会の福祉向上に献身的な活躍を続けられてきた。

日章地区老人クラブ会長として、地区に十二あるクラブの連合組織づくりに努力された。クラブ活動は、清掃作業、独居老人に対する愛の一声運動、衛生講話、交通指導並びに各種レクリエーションなどで、氏は会長として指導力を発

揮し、クラブ活動の先頭に立ち発展の推進役として活躍中である。

民生児童委員及び同協議会理事として、青少年不良化防止のため学校、その他関係団体と協力して精力的に取り組むなど、青少年の健全育成のため幅広く活動されている。また、保護家庭、保護児童の援助、救済のため親切にめんどうをみておられる。

日章地区社会福祉協議会長として、助け合い運動のトップである共同募金には全面的に協力し、職務遂行に努力されてきた。また、市社会福祉協議会評議員として会の円満な運営に当たられ、今日の発展に大きく奇与された。

日章地区ゲートボール会長及び市ゲートボール常任理事として、早くから地区のクラブ結成やコート作りに尽力され、今日の発展に多大の功績を残された。

以上、社会福祉の向上発展に尽力された足跡は大きいものがある。

南国（ライオン）が無料検診

無医地区の奈路、黒滝で

地域に密着した奉仕活動をと、南国ライオンズクラブ（溝渕健夫会長）が十月二十六日、無医地区の奈路、黒滝地区での無料検診を行いました。これは昨年を引き続き行われたもので今年で四回目。当日は、クラブ員の内科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、歯科のそれぞれ専門医七人が参加しました。

午前中は奈路小で、午後からは黒滝青少年自然の家（旧黒滝小）を会場に、教室をそれぞれの専門科に分け検診。検診後には保健婦さんからの健康指導も行われ、また、黒滝地区では検診の後、川本徳雄先生による「成人病について」の講演も行われました。

両会場とも地区の人たちが健康手帳を手に続々と訪れ、各先生からきめ細かな診察を受けました。

この日、両地区で検診を受けた方は四十五人。受診者の一人は、日曜日に来てくれてありがたい。せっかくお医者さんが来てくれるので、もっと多くの人が受診するように呼びかけなければ」と感謝していました。



それぞれの専門医の先生がきめ細かく診察した

目で見て学ぶ〇〇〇 『食生活と健康づくり展』

食生活のあり方を考えよう——
と「食生活と健康づくり展」が十一月二日、三日の両日、市立中央公民館で開かれ、千人を超す市民が訪れました。

これは栄養のとりすぎや偏りからくる病気をいかにして予防し、健康を保持、増進していくかを考える機会にと、環境保健課の主催で開かれたものです。

会場には成人食コーナー、減塩



千人を超す市民が訪れ、健康に対する関心の高さがうかがえた

コーナー、我が家の自慢料理展示コーナー、運動と食事コーナー、学校・保育園給食コーナーが設けられ、パネルの展示や減塩食の試食など、訪れた主婦らは熱心に見て回っていました。そのほか、相談室も開かれて、三百人余りが健康や栄養について相談しました。

また、食生活改善推進協議会の皆さんが手作り菓子と抹茶をサーブス。訪れた人々を喜ばせてい



三百人余りが健康や栄養について相談した

ました。
我が家の自慢料理展には三十九人が応募、なかには男性の健闘も見られました。

受賞したのは次の皆さんです。

■金賞・戸田絹(園分) ■牛肉野菜の五色まき

■銀賞・高芝春子(久礼田) ■しめじごはんほか四点

■銅賞・森田百合子(岡豊町八幡)

■アイデア賞・常光三佐子(大畑) ■オクラの山かけ丼▽唐岩齋代子(白木谷) ■ゆで大豆のサラダ

■奨励賞・野村忠幸(白木谷) ■四方竹三倍酢漬▽岡本澄子(岩村) ■燻製豆腐ほか一点

小倉山をハイキング —白木谷歩こう会—



家族連れなど大勢の市民が参加して自然を満喫した

自然のなかを歩いてみませんか——と十月二十六日、白木谷歩こう会が開かれ、白木谷地区の皆さんを中心に、百十二人が参加。参加者は三歳から八十一歳まで、親子連れや友達どうしなど様々でした。

これは健康づくり運動の一環として、白木谷地区健康づくり推進会(高橋友広会長)の呼びかけで開かれたものです。

この日のコースは約十一キロの小倉山ハイキングコース。午前十時に四国鉱産私道の登り口に集合し、準備体操などをした後、推進員の引率で出発しました。昼ごろ姫ヶ岩に到着し、推進会の用意

した昼食を取って、再び出発。午後二時には岡豊病院に到着しました。

また、牧野植物園の鴻上泰氏も同行して、途中、小倉山の植物を見ながらいろいろな話をしてくださいました。早いペースで歩くハイキングに慣れた人、鴻上氏の話をお聞きし、ついに歩く人、ゆっくり歩く人など様々でしたが、参加者は小倉山の自然を満喫していました。



創作郷土芸能

まほろば囃子の練習

いよいよ佳境に



軽快に打ち鳴るまほろば

篠笛(竹笛)の澄んだ音色に大太鼓の勇壮な響き、それに典雅な締太鼓と歯切れのよい鉦が加わって、今郷土の芸能「まほろば囃子」のけいこは佳境に入っています。「まほろば」とは、秀でたよいところという意味の古語。つまり土佐で最も早く文化の華が開いた郷土の歴史と風土をテーマに、日本の代表的民俗芸能「祭り囃子」を創作している真つ最中なのです。メンバーは「まほろば囃子振興会」の会員四十人。既に曲を構成する一部の楽章も出来上がり、練習も急ピッチ。来春の披露を目指して頑張っています。ご期待を!!

文化復興へ 意気上がる

古代から近世へかけては土佐の政治、文化の中心地だった南国市も、現在はすべての面が高知市に

依存する通過型外治都市。都市機能は不十分で、文化的にも固有のものがありません。

せめて南国市らしい自前の文化が欲しい。潤いのある街をつくりたい。そんな願いから郷土芸能づくりが始まりました。

「まほろば囃子振興会」が結成され、活動を始めたのが今年七月。来春の発表へ向けてメンバーは頑張っています。

この小さな芽吹きが多様な文化運動、街づくり運動へと発展していくとき、郷土南国市も大いに変わることでしよう。

再来年は市政施行三十周年。都市の骨格面では急速

に整備が進む南国市。だがこの骨格にどんなに肉付けし、どんな風格の街をつくるかは、市政担当者のみならず市民一人一人の考える

典雅な

「祭り囃子」が

この「お囃子」の特徴は、打楽器だけの演奏と違い、笛がメロディーを担当し重要な役割を果たします。ところがこの笛が雑物で簡単には鳴ってくれません。

しかし、七月以来の苦勞のかいあって、「ピーヒェララー」という優雅な音色が出るメンバーも増え、特注の太鼓、鉦もそろったので十月からけいこも本格化。現在、オリジナルに懸命に取り組んでいます。

べき課題です。

今、メンバーは文化復興運動に情熱を燃やしているのです。

それにしても上達も急ピッチ。

「まほろば」の語感をそのまま、まろやかで典雅な民俗芸能「祭り囃子」ができそうです。

この「まほろば囃子」は、最終的にはいくつかの楽章で構成される組曲になる予定です。郷土の歴史や風土がどんな曲に表現されるのか楽しみです。

正式の発表会は来春の予定。ご期待を。

市民の皆さんの ご協力を

郷土に自前の文化を創造したいという熱い願いが実りつつありますが、やはり問題は資金づくり。

見積もりでは六百万円程度必要ですが、そのうち百五十万円は市補助金、そしてその他の大部分は募金で賄う予定です。

振興会では、既に市内の有力な企業、団体に要請して好意ある返事をいただいています。これだ

けではまだ不足しており、広く市民の皆さんにご協力を呼びかけています。

また、会員の募集も合わせて行っています。左記までご連絡ください。

市役所(☎0921-11)

企画財政課(内線207)

産業経済課(内線221)

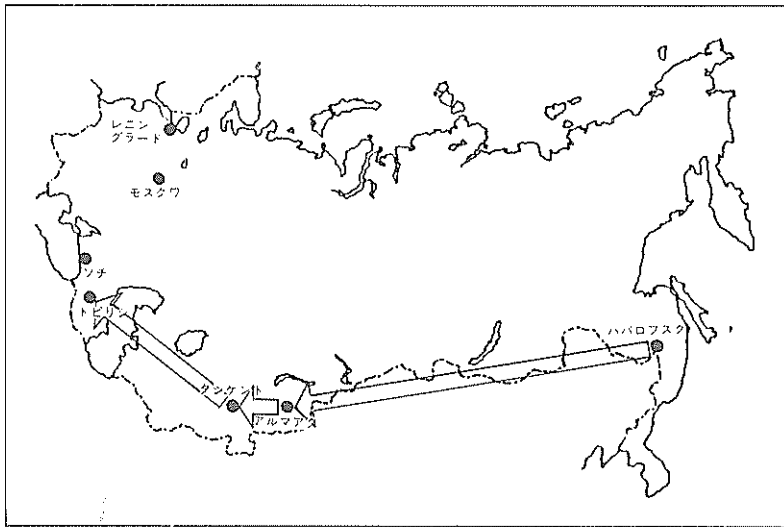
社会教育課(内線314)

ソ連見たまま・・・(1)

今井成子 (東崎)

私はこの度夫の勧めで、自費でソ連に行く機会を得、老人福祉について多くを学ぶことができたので、その実情をお話ししたいと思います。

社会主義の国と資本主義の国とは国柄が違いますが、社会主義の国における老人福祉の制度はすばらしいものです。教育、医療はただという国柄ですので、病気に



なつたときの心配は全くありません。年金で生活は保障されていますから、悪いことをする必要もありません。十五日間を通して心に染み込んだことは、一貫して人間を大事にする国であるということ

カザフ共和国のアлмаアタで長寿学者と懇談しました。その際、九十歳以上の方や百歳を超える方五人が家族と



アルマアタで開かれた懇談会

九十八歳のおばあさんに「一生を通じて一番感激されたことは」と質問すると、「息子が二人戦争に行つてしまい、そのうちの一人は残念ながら戦死しましたが、もう一人が帰ってきたときは、うれしくて、うれしくて、やっぱり平和でなければ」とはつきりと答えてくれました。どこの国でも母親の気持ちは一緒だと胸が熱くなりました。

研究所の所長さんらが私たちを迎えてくださいました。同席した百二歳のおじいさん、九十八歳のおばあさんと話しましたが、二人ともとてもお元気で、おじいさんは畑仕事、おばあさんは買い物、洗濯もしていると聞き、その若さに驚きました。さすがに生活に心配のない国だと思いました。自然な形で老いていくのです。

会員の作品に見入る入場者



美術・芸能部門に

力作、熱演

文化祭に1,600人が入場

市民の日ごろの文化活動を発表

する場として、今年で十三回目を迎えた「南国市文化祭」（市文化推進協議会主催、島村辰彦会長）が、十月十九日から二十六日まで

の八日間にわたって市民体育館で開かれ、約千六百人の市民が訪れ

ました。

初日は、島村会長、鈴江広幸教育長のあいさつの後、司亭升楽さんが愉快な土佐落語で会場を沸かせました。

今年美術部門「書道 日本画、洋画、写真、きりえ、生け花、アーカートや鉄砲、輪投げなどのコーナー」は子供たちの人気の的。舞台ではじゃんけん大会やバナナのたたき売りもあり、威勢のよい声が飛び交っていました。

大勢の市民でにぎわう

◇観光物産まつり◇

十一月二日、三日の両日、市内の名産品を集めて「第十回南国市観光物産まつり」が市民体育館で開かれ、大勢の市民が訪れました。

初日には、吉本助役、岡崎議長、吉村会長らがテープカットをして開幕。舞台では龍馬維新太鼓が景気を盛り上げました。

会場にはうなぎのかば焼き、ジャコなどの海産物、新鮮な野菜、打ち刃物などを展示。無料刃物研ぎコーナーや、土曜市組合のよもぎもちの実演販売は好評でした。

そのほか、N T T南国電報電話局や南国郵便局なども出店。米消費拡大図画コンクールのコーナーには市内の小学生の作品が展示されました。

また、会場の外に設けられたゴ



多くの買物客でにぎわった観光物産まつり

トフラワーなど十二部門）に約二百五十点の力作が展示され、訪れた人たちは熱心に鑑賞していました。十九日と二十六日に行われた芸能部門「詩吟、コーラス、大正琴、民謡など」には約百四十人が出演。日ごろの練習の成果に盛

んな拍手が送られていました。また、文化祭の参加行事として二十五日に市民映画祭が市立中央公民館で開かれ、四十人が入場。昔懐かしい「天国と地獄」など二本が上映され、観客は楽しく観賞していました。

秋の味覚が いっぱい 土曜市記念感謝祭



近永日曜市の皆さんもいっしょに鳴子踊りを楽しんだ

恒例の土曜市記念感謝祭が十月二十五日、土曜市会場で開かれ、朝から大勢の市民が詰めかけました。

これは土曜市組合（中村朋子理事長）が毎年開催しているもので今年は十八周年。

N T T南国電報電話局、南国郵便局、国鉄後免駅、後免町商店街、姉妹市の愛媛県広見町近永日曜市が特別参加。くりなどの秋の味覚や全国各地のテレホンカードなど

に人気が集まっていました。会場では朝から多彩な催しが行われ、お楽しみ福引きには長い列ができていました。午後二時から龍馬維新太鼓やもち投げ、よきこい鳴子踊りが行われ、近永日曜市の皆さんもいっしょになって楽しんでいました。

また、土佐清風園のお年寄りが訪れ、昼食会を開くなど、会場は一日中にぎわっていました。

○昭和62年度から○

市税・国保税は

口座振替で納付できます

市では仕事の都合や家庭の事情などで、直接市役所や金融機関に向いて納付することができない方や納付忘れをなくするため電気、水道、電話などの公共料金と同じように口座振替制度取り扱いの申し込みを受け付けておりますので、ぜひこの制度をご利用ください。

■取扱税目は
市・県民税（普通徴収、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）

■申込期日は
昭和六十一年十一月一日から受け付けを開始します。

●年度の途中でも申し込みできます。

●申し込みのあった翌月納期分から振替を開始します。

■口座振替できる預金の種類は
普通預金、当座預金または納税準備預金

■申し込みは市内の金融機関で
●申込書は金融機関の窓口にあります。

●預金に使用している印鑑を持参

のうえお申し込みください。お手

元に納税通知書が届いてから（年度途中など）申し込みするときは、必ず納税通知書をご持参ください。

●一人の口座で他の方（家族、使用者等）の分も振替納付できます。

●振替したい税については漏れなくお申し込みください。

●高知県信連、農協、四国銀行、高知相互銀行、高知信用金庫で取り扱います。

■振替日は
振替日は各納期の最終日です（日曜、祝日の場合は翌日）。

■前納の口座振替は
第一期の納期に年税額から前納

報奨金を差し引いて振替します。

■納税通知書や領収書の送付は
納税通知書は第一期の納期に納税義務者に送付します。

●領収書に代わる振替済通知書を納税義務者に各期ごとに送付します（前納の場合は最初の納期のみ）。

■納税貯蓄組合の方も
口座振替をご利用できます。振替をした市税分も組合補助金交付の対象となります。

【税務課】

「人権週間」

12月4日～10日

- いじめ・体罰の根を絶とう
- 部落差別をなくそう
- 女性の地位を高めよう
- 障害者の完全参加と平等を実現しよう

献体についての お願い

第26回南国市展

11月16日(日)午前10時開幕
24日(月)午後4時まで

場所・市民体育館

献体とは、医学教育の基礎となる解剖学の教育のため遺体を提供する事です。

医科大学で行われる六年間の医学教育の中で、最も厳粛なものは解剖学実習、すなわち遺体を尊厳に生きた教材として解剖学を学ぶことです。医学生はこの実習によって単に人体のしくみを知り、理解するのみでなく、医を志す者としての責任の重さ、また人命の尊さを心に刻みつけることとなります。

このように医学生にとって大変重要な解剖学の教育は、献体なくしてできるものではありません。全国各県に1校の医科大学が存在する現在、解剖学実習に必要な遺体の確保は大変困難となっております。高知医大においても、文部省の基準を満たすにはまだまだ遺体が不足しています。

このことをご配慮いただき、献体の会として設立された「財団法人・爽風会」にご加入いただいて、解剖学の教育、そしてすぐれた医師の養成にご協力いただけますようお願いいたします。

なお詳しいことは、左記までお問い合わせください。

〒781-51
南国市岡豊町小蓮
高知医科大学庶務課庶務係
☎581-110
☎211-162

または、市役所福祉事務所社会係
☎211-162

市の統計 10月

61.10.31現在

面積 124.98km²

《人の動き》

人口	48,064人
(前月比)	33増
うち男	23,278人
女	24,786人
世帯	16,896世帯
出生	47人
死亡	21人
転入	130人
転出	123人

《交通事故》

発生件数	34件
死者	0人
傷者	34人

《火災》

発生件数	2件
うち建物	1件
山林	0件
その他	1件
被害額	16万円

《救急》

出動回数	105回
うち急病	39回
交通事故	26回
一般事故	20回
その他	20回

《建築確認申請》 36件
《開発許可申請》 11件
《農地転用許可申請》 8件

南国市の社会教育を振興し、市民一人一人の生きがいの創造、やすらぎと潤いのある文化活動の活性化を目指そうと、第一回南国市社会教育研究集会を開きます。

～多くの市民の参加を～ (第1回) 南国市社会教育研究集会



市民の皆さんの参加をお待ちしています。

日時・12月7日(日)、午前11時30分～午後4時30分

場所・市民体育館

シンポジウム・「青少年教育の課題と社会教育のあり方を考える」

記念講演・講師「ミヤコ蝶々さん、演題「おもろうて やがて哀し」

主催・南国市教育委員会、南国市社会教育研究集会実行委員会

後援・高知新聞社、NHK、RKC、テレビ高知

ミヤコ蝶々さんをはじめ南国市にお迎えすることになりました。皆さん誘い合っておいでください。詳しいことお尋ねは、南国市教育委員会社会教育課(☎2111内線312)まで。

県民手帳 申し込みの方

県民手帳が届きましたので、申し込まれていない方は、市役所四階企画財政課まで取りにおいでください。

なお、多少の余分もありますので希望者はどうぞ。

ポケット版(12枚×73枚) 三百五十円

デスク版(13枚×21枚) 六百円

特例永住許可申請はお済みですか

申請期限 61年12月31日

申請できる方は、終戦前から引き続き日本に在留している朝鮮半島、台湾出身の方たちと、その直系の子孫として日本で生まれ引き続き在留している方たちです。

永住許可の申請をすれば、すべて永住が許可されます。また、手続料は不要です。

なお、南国市在住の方については高松入国管理局高知出張所高知市棧橋通五丁目四一五五港湾合同庁舎内(☎5431)で申請を受け付けています。詳しいことは同所にお問い合わせください。

大正5年10月生まれの方 老人医療受給手続きを

大正5年10月生まれの方は、今月から「老人医療受給資格」ができましたので、必ず、医療受給手続きを持って、市民課へお越しください。

図書館だより

新刊案内

〔一般図書〕

アマノン園往還記(倉橋由美子) ▼長宗我部氏の研究(秋澤繁) ▼食べ物さん、ありがと(川島四郎) ▼ジョギングのすべて(佐々木秀幸) ▼高知年鑑86(高知新聞社) ▼万葉百景(中進進) ▼日本剣豪譚(戸部新十郎) ▼花園の迷宮(山崎洋子) ▼ベトナム枯れ

葉作戦の傷跡(樋口隆史ほか) ▼安土往還記(辻邦生) ▼幽霊愛好会(赤川次郎) ▼山西哲郎の自然流マラソン読本(山西哲郎) ▼続岳物語(権名誠) ▼ホテル・ニューハンプシャー(山下) ▼アウイング) ▼日蓮(山岡壮八) ▼三面川(大庭みな子) ▼二人の男爵夫人(鈴木徹郎) ▼世界経済をどう見るか(宮崎義一) ▼生のなかば(中野孝次) ▼もうひとつの恋文(連城三紀彦) ▼住まいの収納を工夫する(内井乃生) ▼アリス・ウォーカー短編集(アリス・ウォーカー)

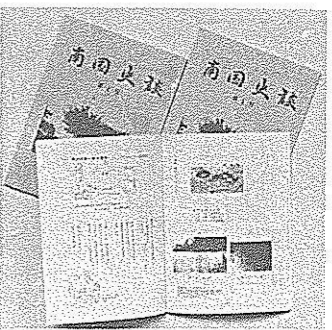
イカー) ▼アラビア語入門(池田修) ▼破れた歯(開高健)

〔児童図書〕

ともだちみつけた(A・シヤブートン) ▼あめの日のおさんば(U・シェフラー) ▼おはよう(ななかざりえこ) ▼げんきなやさいたち(小田まゆみ) ▼あめのひのころわん(間所ひさこ) ▼しばいのすきなえんまさん(波谷勉) ▼おならをしたかかさま(水谷章三) ▼トンボの楽園(杉村光俊) ▼親子でつくる科学あそび(守屋勝太) ▼おじいちゃんとおばあちゃん(E・H・ミナリック)

初めての会誌 『南国史談』を発刊

○南国史談会○



発足した南国史談会(山本俊夫会長、会員八十八人)の会誌第一号が、このほど発刊されました。大きさはA5判、六十五ページで、内容も十二人の会員がそれぞれの研究に基づいて執筆しており、充実したものとなっています。南国史談会では、一般の希望者に五百円でお分けしています。詳しいことお問い合わせは、同会事務局(市教育委員会社会教育課 ☎2111内線314)まで。

年末調整説明会

◆◆のお知らせ◆◆

今年も源泉徴収事務の総決算ともいうべき年末調整の時期が近づいてきました。つきましては、年末調整の仕方について次のとおり説明会を開きます。

なお当日は、年末調整関係の書類及び昭和六十二年分の諸用紙をお渡ししますので、関係者の方はご出席ください。

日時・12月1日(日)、午後2時から4時まで

場所・市民体育館

※詳しいことのお問い合わせは、南国税務署法人税源泉所得部門(☎3215)まで。

講演会のお知らせ

―入場無料―

テーマ・「食物について考える 農業、添加物が体にどう悪いか」

講師・葛岡哲男先生(内科医)

日時・11月27日(木)、午後2時30分から4時30分まで

※試食、託児所もあります。お気軽においでください。

場所・市立中央公民館

主催・土と生命を守る会ごめんグループ

※詳細は、今後の広報をご覧ください。

〔税務課収納係〕

公示します

南国市では、市税滞納のため差し押さえを行った物件の公示を行います。

※詳細は、今後の広報をご覧ください。

〔税務課収納係〕

●健康相談など

内 容	地 区	日 曜	受 付 時 間	場 所	対 象
インフルエンザ	全地区	% 金	9:00~12:00	吉川診療所、谷医院、北村病院	
		27 木		山本内科	
運動と健康づくり 体力測定・ミニ運動会	全地区	23 日	9:00~	大篠小学校 体育館・グラウンド	
健康相談 育児相談	野 田	25 火	1:30~4:00	下野田公民館	
健康相談	瓶 岩	25 火	9:30~11:00	瓶岩公民館	
			10:00~11:30 1:30~3:00	長岡東部公民館	
	前 浜	26 水	1:30~3:00	南部福祉館	
	黒 滝	27 木	10:00~11:00	黒滝公民館	
	田村東部		1:30~3:00	田村東部公民館	
リハビリ教室	全地区	26 水	1:30~	社会福祉センター内 リハビリ室	
育児相談 歯科相談	前 浜	26 水	10:00~11:30	南部福祉館	
4カ月児健診	全地区	26 水	1:30~2:30	市立中央公民館	61年6月生まれ
レントゲン 成人病検診	長岡東部	28 金	9:30~11:00 1:30~2:00	長岡農協会館	
不要犬引き取り	全地区	% 月	9:00~9:30	市立図書館前	
健康相談 育児相談	十 市	1 月	10:00~3:00	十市支所保健婦室	
	稲 生	5 金		稲生地区公民館	
	後 免	8 月	1:30~4:00	後免町公民館	
健康相談	長岡西部	1 月	10:00~11:30 1:30~3:00	中央福祉館	
			9:30~11:00	久礼田体育館内 久礼田保健婦室	
	白木谷	4 木	1:30~3:00	白木谷公民館	
	三 和		三和地区公民館		
	国 府	8 月	9:30~11:00 1:30~3:00	国府地区公民館	
	岡 豊		9:00~11:30	岡豊支所保健婦室	
育児相談	久礼田	1 月	1:30~3:00	久礼田体育館内 久礼田保健婦室	
育児相談 歯科相談	岡 豊	8 月	1:30~3:30	岡豊支所保健婦室	
育児相談 歯科相談	大 篠	1 月	1:30~4:00	社会福祉センター内 保健婦室	
	三 和	4 木	10:00~11:30	三和地区公民館	
4カ月児健診	全地区	2 火	9:30~10:30	市立中央公民館	61年7月生まれ
10カ月児健診	全地区	2 火	1:30~2:30	市立中央公民館	61年1月生まれ
レントゲン 成人病検診	前浜・久枝	3 水	9:30~11:00	南部福祉館	
	前 浜	6 土		前浜公民館	
	大 篠	9 火	9:30~11:00 1:30~2:30	市立中央公民館	
成人病検診	日 章	4 木	9:30~11:00	日章小学校体育館	40歳以上
	久礼田	5 金	1:30~2:30	久礼田体育館	
インフルエンザ	全地区	5 金	9:00~12:00	吉川診療所、谷医院、北村病院	

●金属類の収集

日 曜	地 区	備 考
% 月	久礼田	第4月曜日
25 火	物部、稲生	" 火曜日
26 水	大篠	" 水曜日
28 金	岡豊	" 金曜日
% 月	三和	第1月曜日
2 火	野田、後免、長岡(宇田のみ)	" 火曜日
3 水	長岡(宇田を除く)	" 水曜日
5 金	大篠	" 金曜日
9 火	国府、岩村、岡豊、三軒家	第2火曜日
10 水	久礼田、瓶岩、上倉	" 水曜日

●不燃物(金属類以外)の収集

日 曜	地 区
% 金	1区-8区、南小籠、北小籠、祈年団地
22 土	瓶岩、上倉
24 月	国府、岩村
25 火	笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原
26 水	中島、常通寺島、江村、小籠、三軒家
27 木	植田、久礼田
28 金	植野、領石
29 土	十市北部、県住蒲原団地
% 月	十市南部
2 火	里改田、片山
3 水	浜改田
4 木	前浜、下島、久枝
5 金	立田
6 土	田村
8 月	物部
9 火	稲生
10 水	能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町

●休日在宅医

日 曜	当 番 医	電 話
% 日	東川整形外科(大埔)	☎33261
24 月	なんごく産婦人科(大埔)	☎42910
30 日	川村胃腸病院(立田)	☎33030
% 日	川田内科(後免)	☎2501

南国市役所.....〒783南国市大埔甲2301 ☎63-2111(代)

領石支所☎62-0020 岡豊支所☎64-2423 十市支所☎65-8401
水道局☎63-1234 市民体育館☎64-3498